

詩織ちゃんの
オナホ事情



これまでのお話

詩織ちゃん

恋多きふたなりっ子だが、好きになった男の子からはよくフラれる。お嬢様育ちだが家庭環境は謎に包まれている。

詩織ちゃんはふたなりっ子の小学5年生。年頃になったふたなりっ子は、有り余る性欲をうまく処理するために、肉便器を使うのが古くからの習わし。詩織ちゃんは近所の一人暮らしの大学生タカシに狙いを定めて、逆レイプし部屋を占拠、自分の部屋のようにして使っているのであった。

タカシ

詩織ちゃんの肉便器として奴隷のような生活を送る

タカシの彼女

詩織ちゃんの肉便器
タカシの影にふたなりの存在を感じ近づく
生粋のふたなり好き。



詩織ちゃんは
たまにうちにお泊りする…

まだ○学生なのに…
大丈夫なのかな…

帰ってていつでも
当然言う事聞かない…
親から連絡が来る気配もないし
複雑な事情があるのかも…

寝顔だけは天使なのに…
中身は野獣だからあなあ…

うん…

ズー

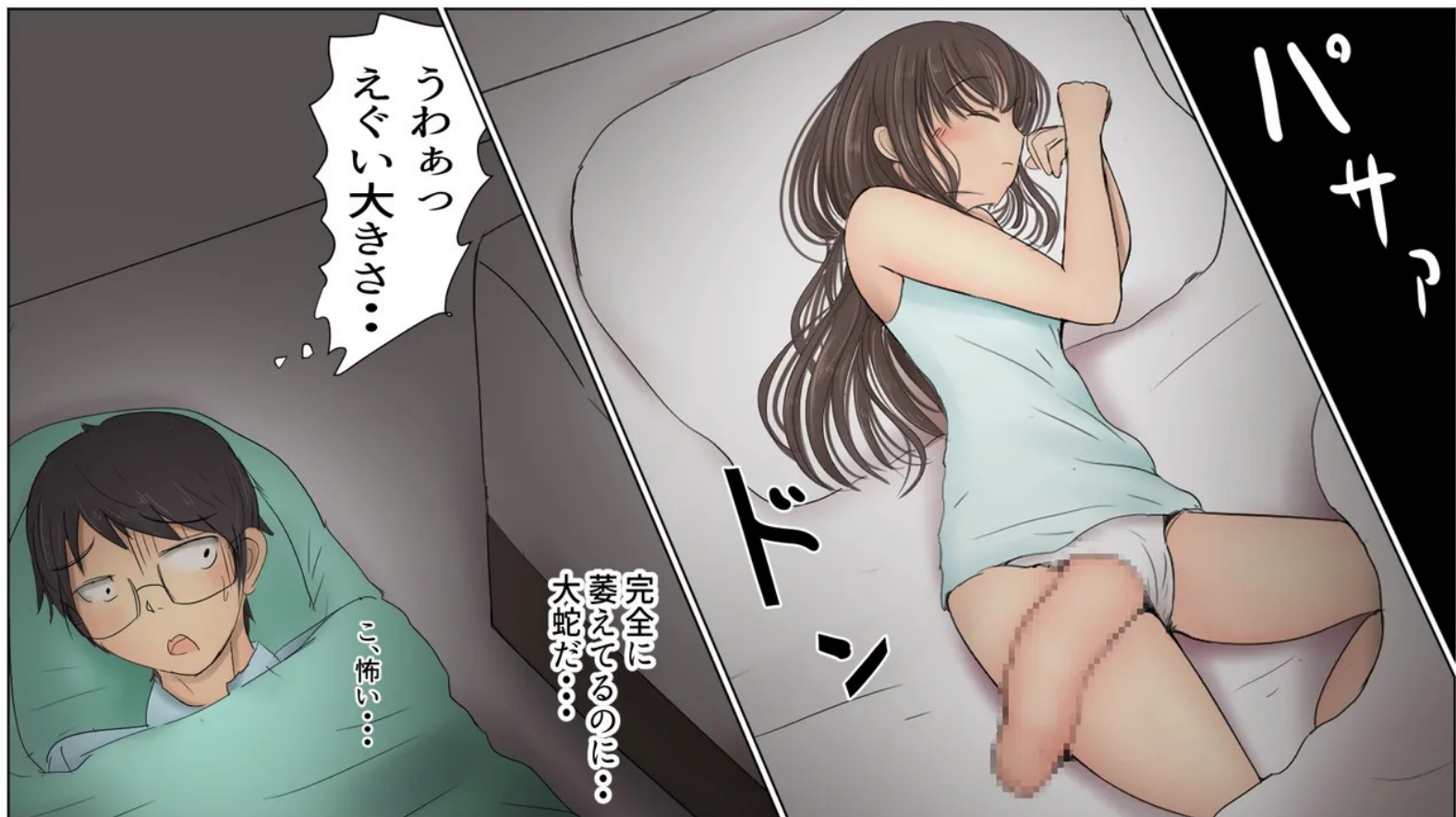
パサッ

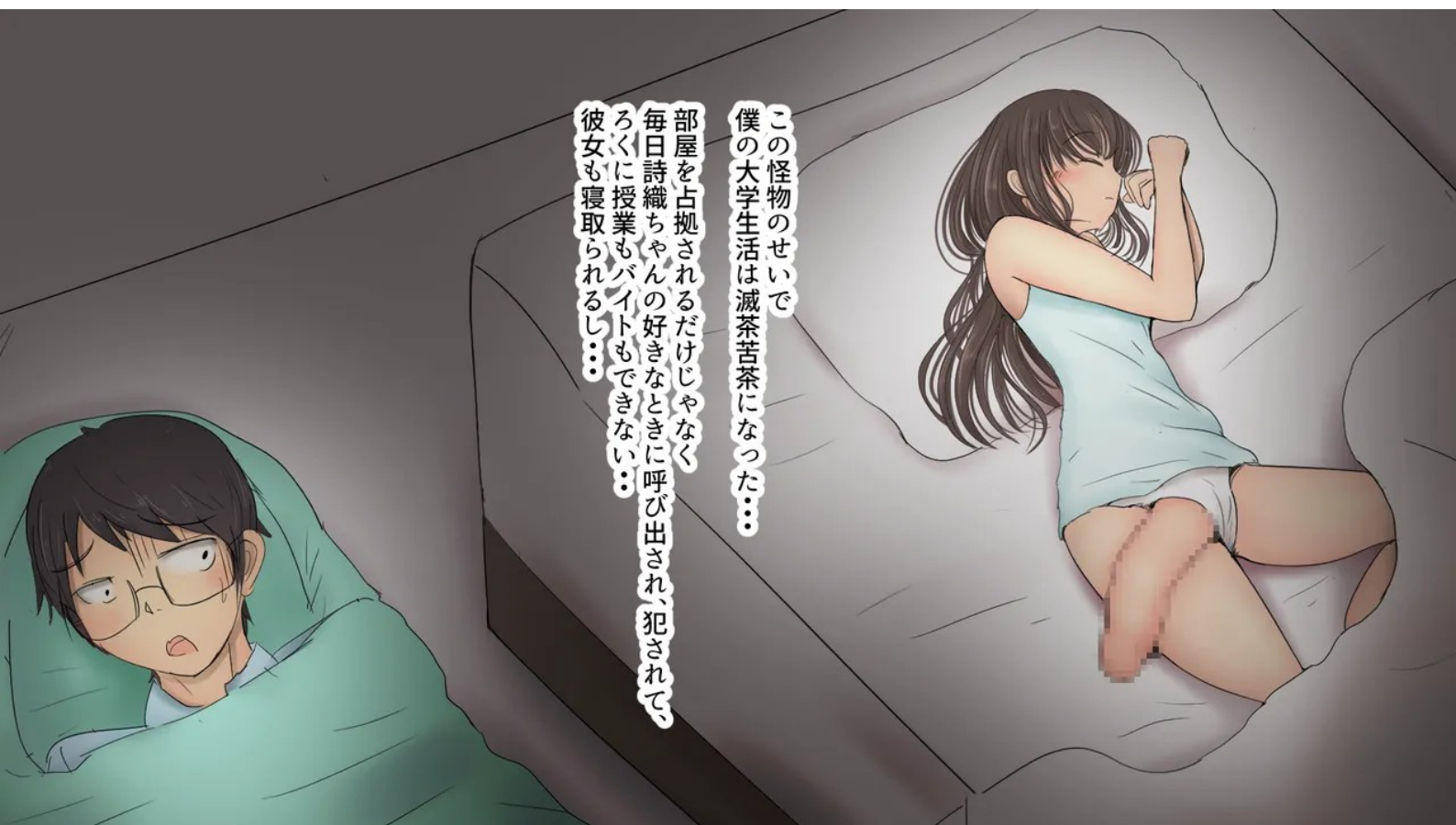
ドン

完全に
萎えてるのに。
大蛇だ。。

うわあつ
えぐい大きさ。。

こ、怖い。。





この怪物のせいで
僕の大学生活は滅茶苦茶になった...

部屋を占拠されるだけじゃなく
毎日詩織ちゃんの好きなときに呼び出され、犯されて、
ろくに授業もバイトもできない...
彼女も寝取られるし...

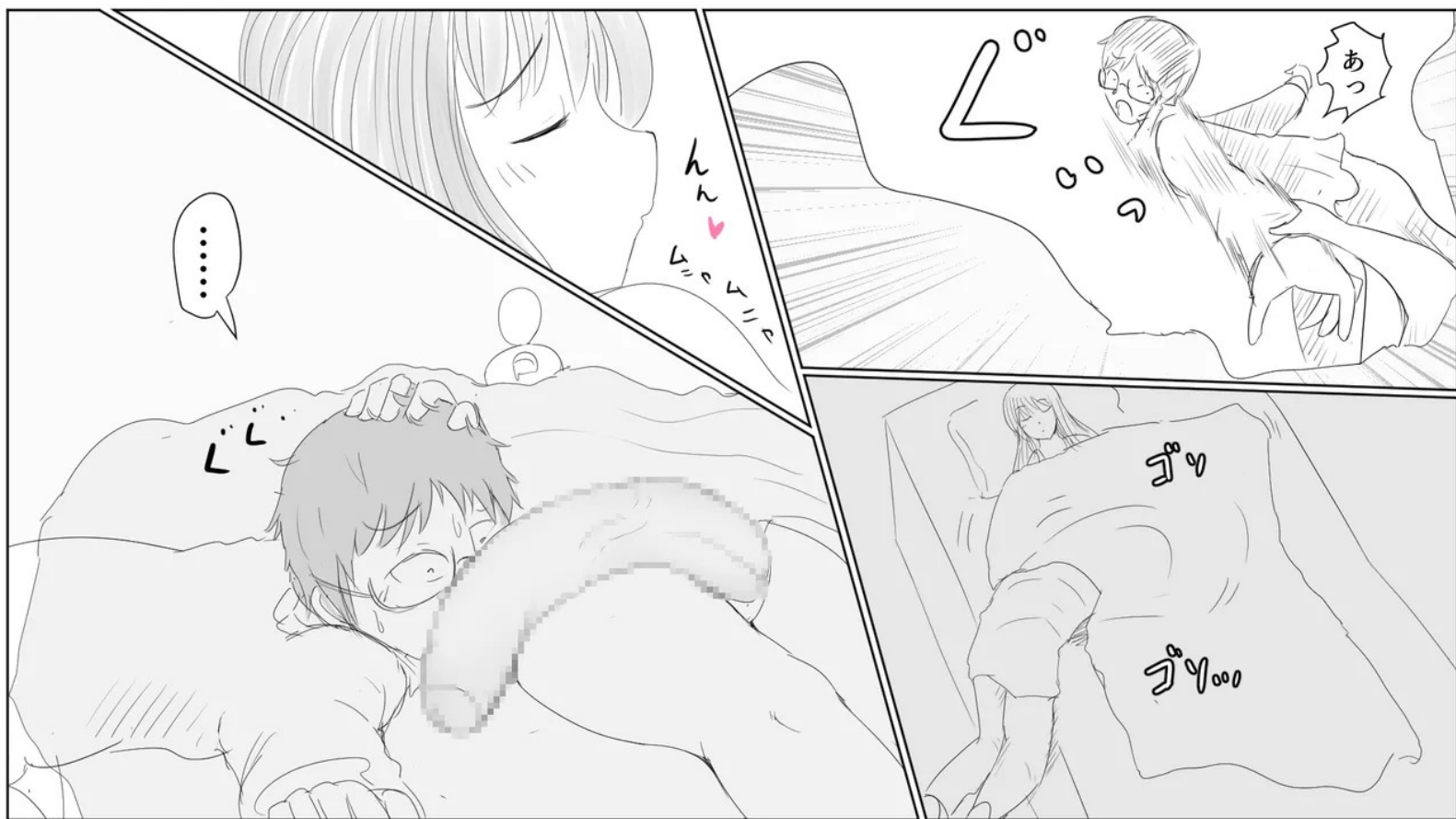
どうしよう
布団かけてあげたほうが
良いかな……

だけでもし起こしたら……

野獣を目覚めさせることに……
昨日帰ってきてから
すぐ寝ちゃったし……
絶対犯される

だけど風邪ひきそうだな
それはそれで怒られそう……
布団はかけてあげよう

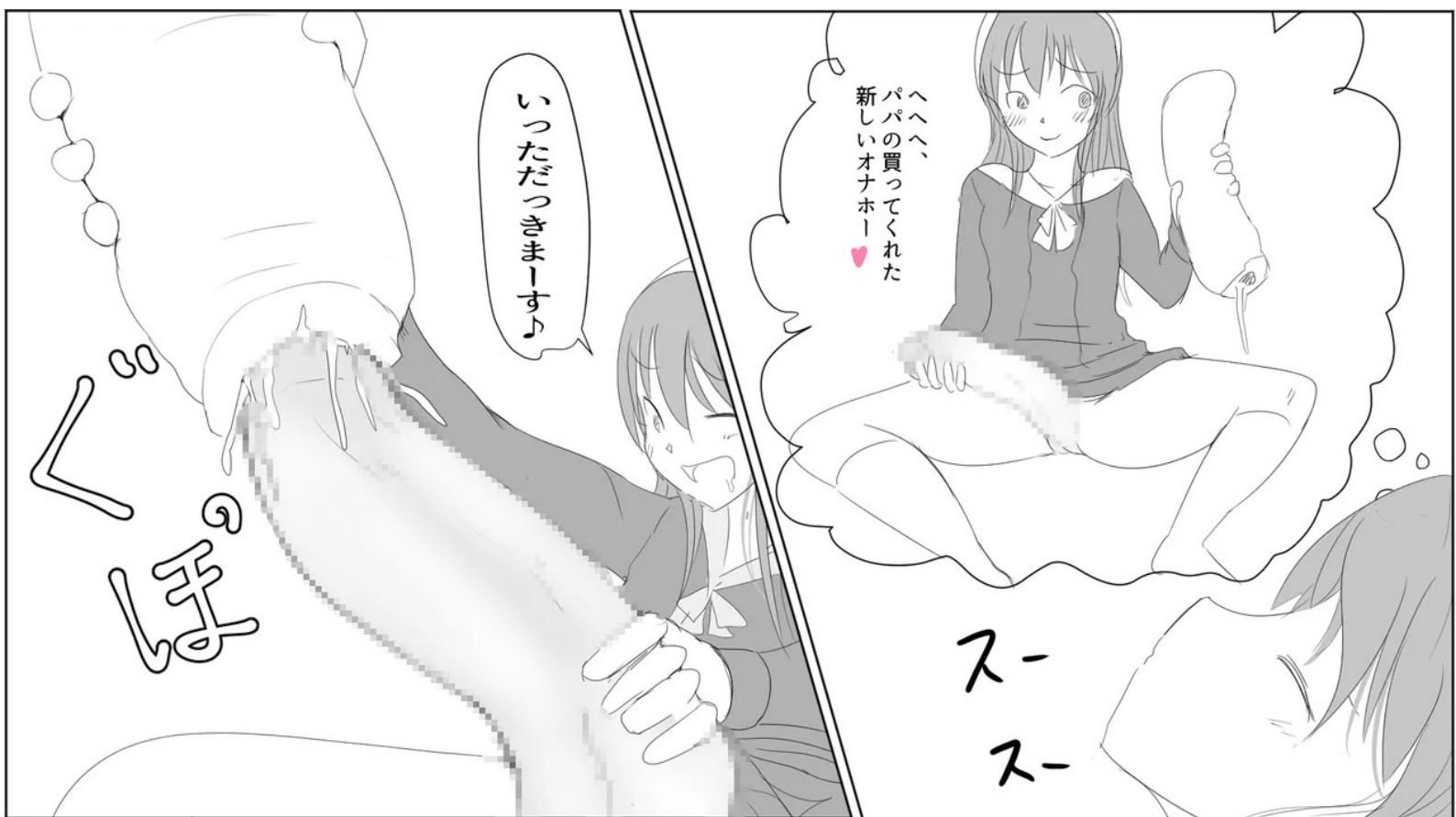


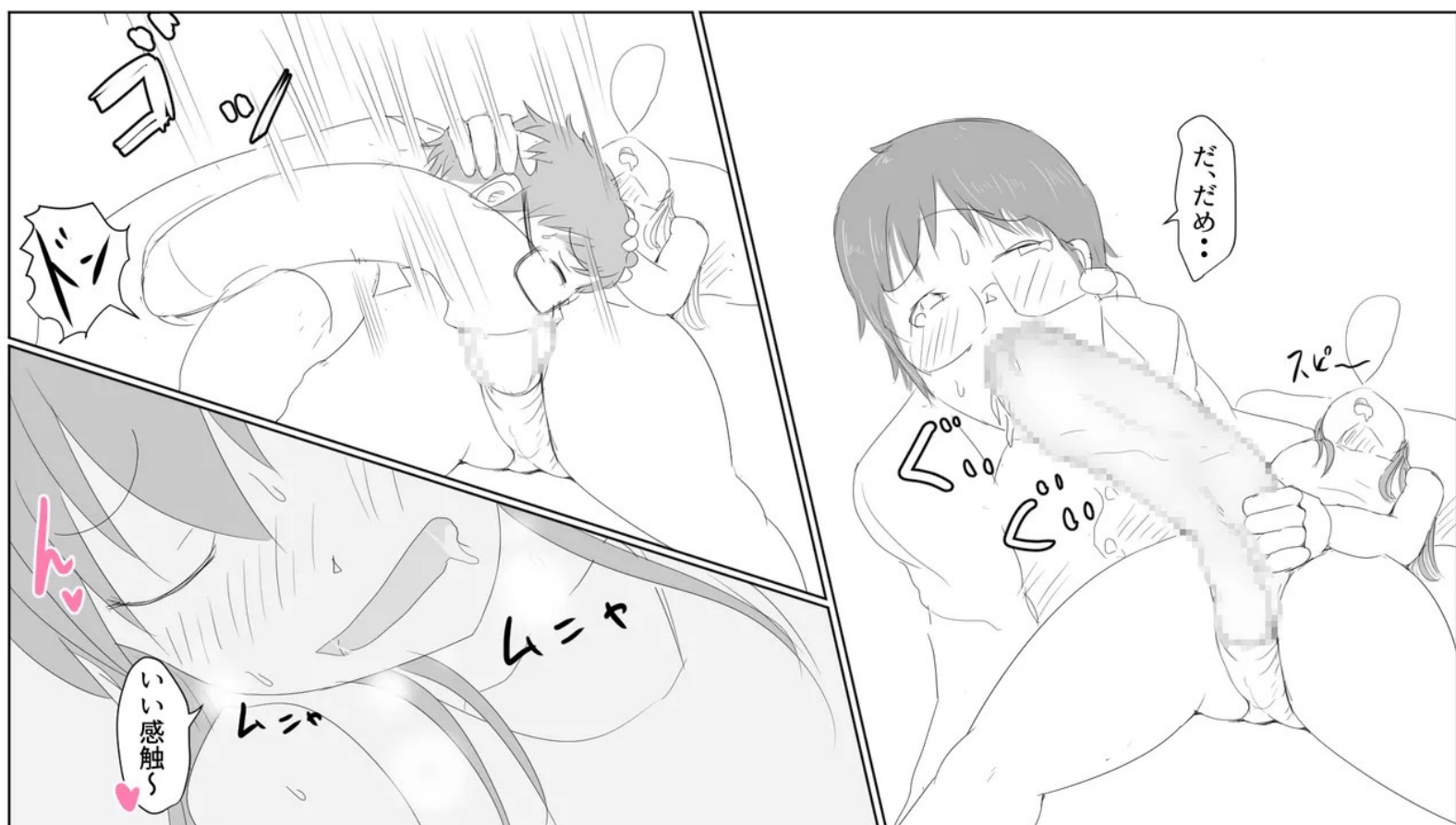


詩織ちゃん
寝ぼけてるのかな…

うつつ
体は女の子の甘いいにおいするのにな
ここは本当にオスの匂い…
獣臭がする…









パパってば、
詩織のチンポ成長してるんだから
3ヶ月前に測った
オナホじやきつつきつだよ

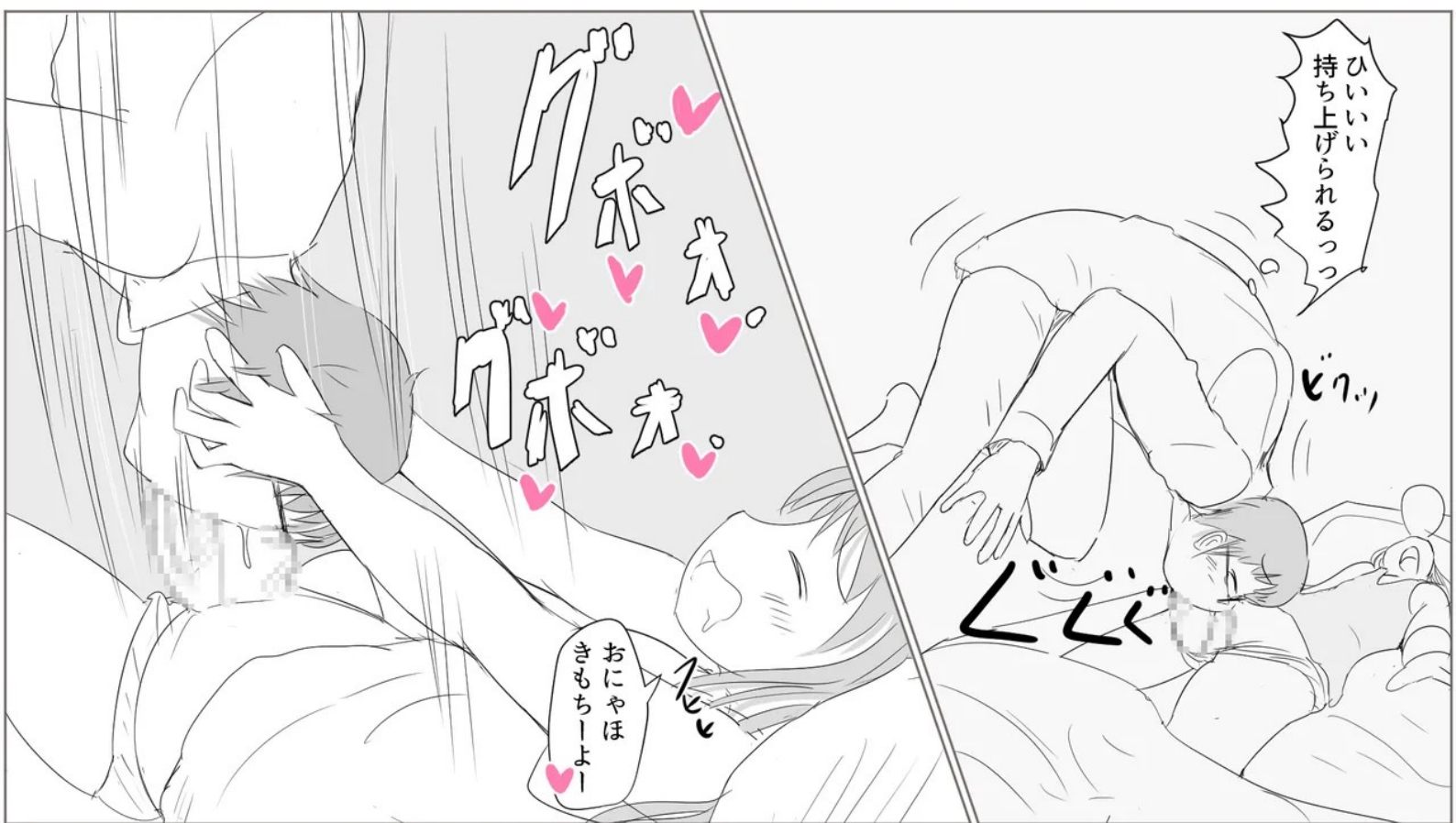
またすぐ
壊しちゃうよ

フー
フー

ギ
ギ
ギ
ギ

だけど結構重みあって
いい感じ









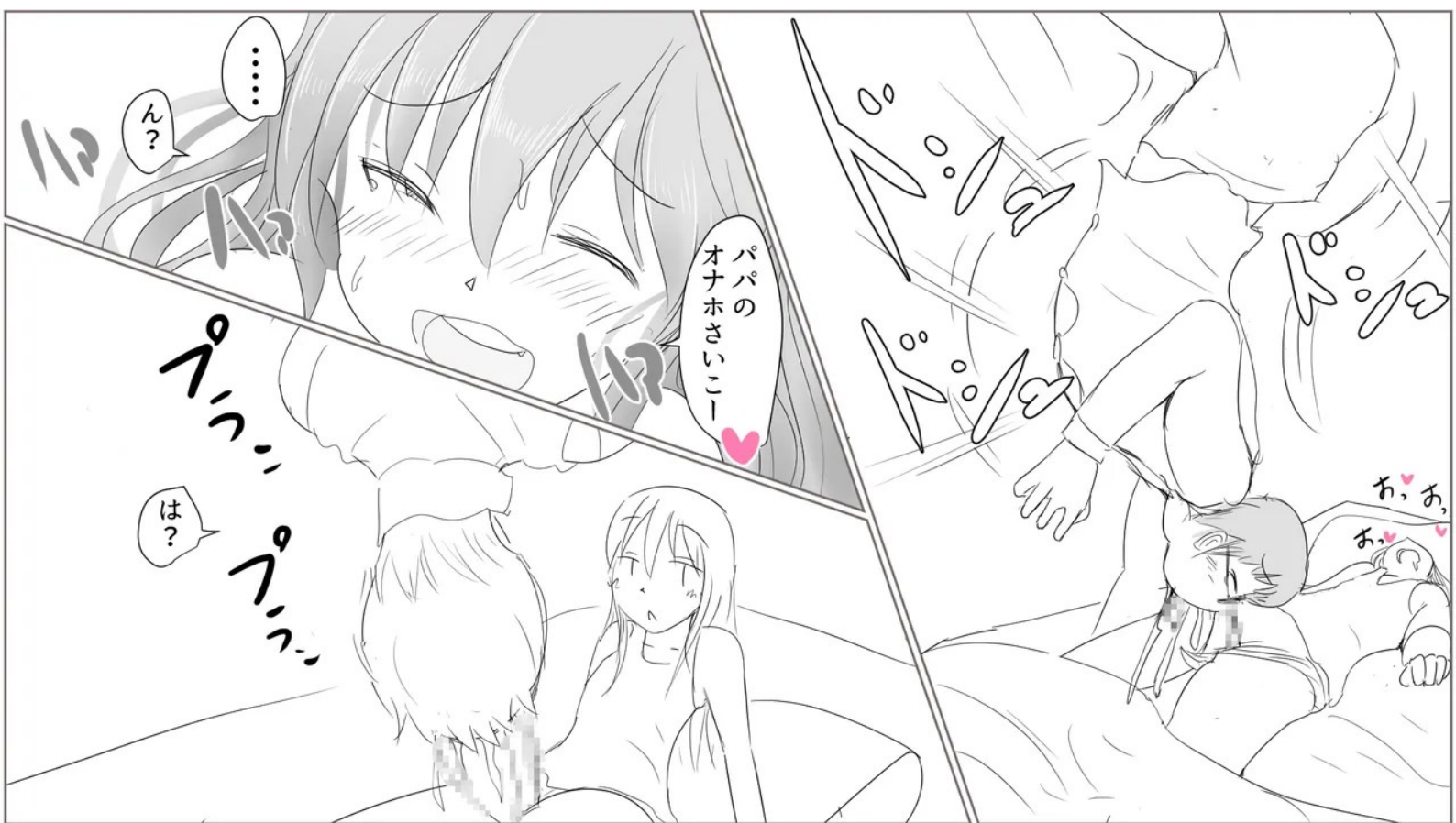
やんつ
穴空いちやってる

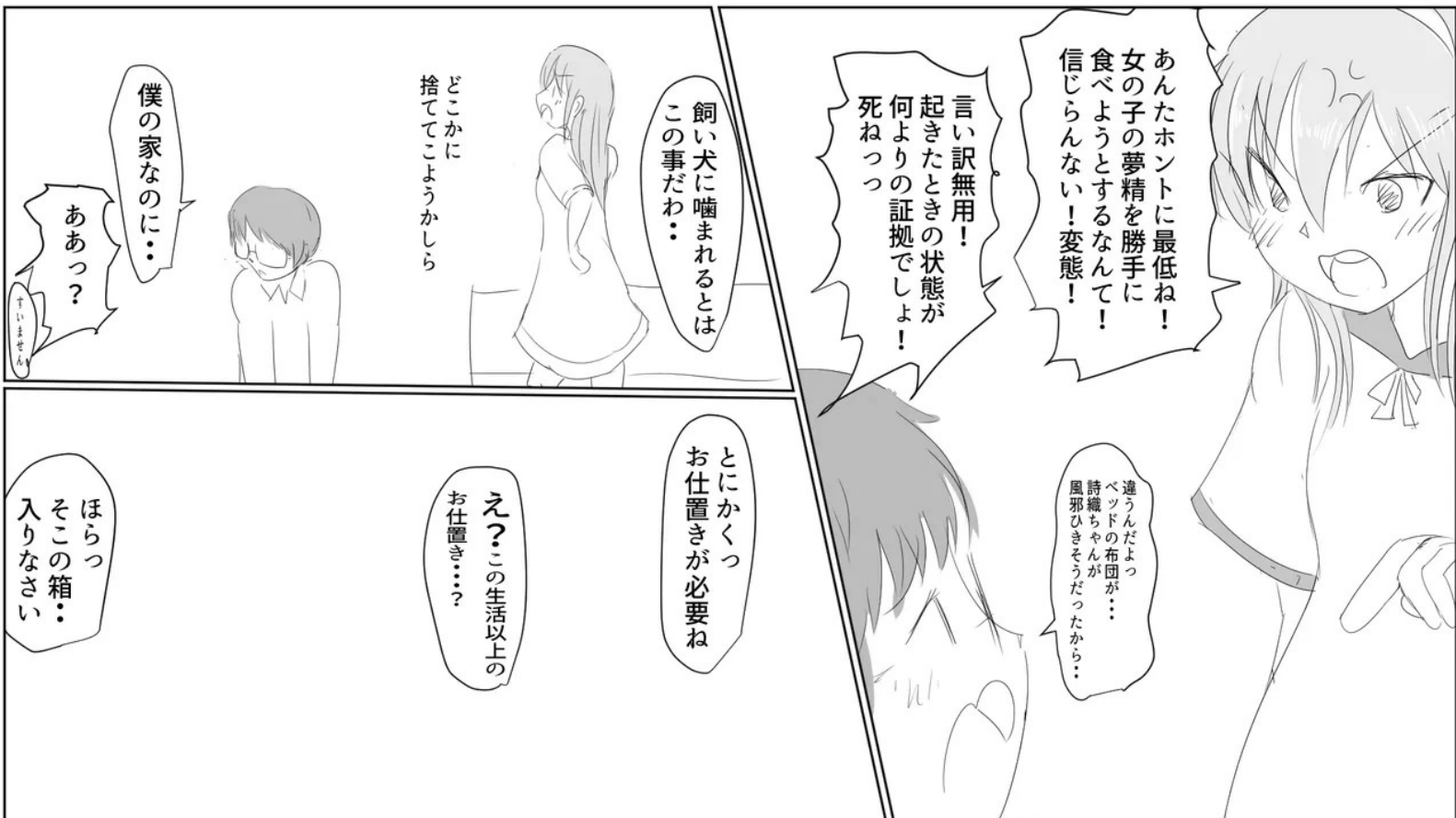
一回くらいは耐えなさいよ
この駄目オナホつつつ

ホラっ
ホラっ









あんたホントに最低ね！
女の子の夢精を勝手に
食べようとするなんて！
信じられない！変態！

言い訳無用！
起きたときの状態が
何よりの証拠でしょ！
死ねっつ

違うんだよっ
ベッドの布団が…
詩織ちゃんが…
風邪ひきそうだったから…

飼い犬に噛まれるとは
この事だわ…

とにかくっ
お仕置が必要ね

どこかに
捨ててこようかしら

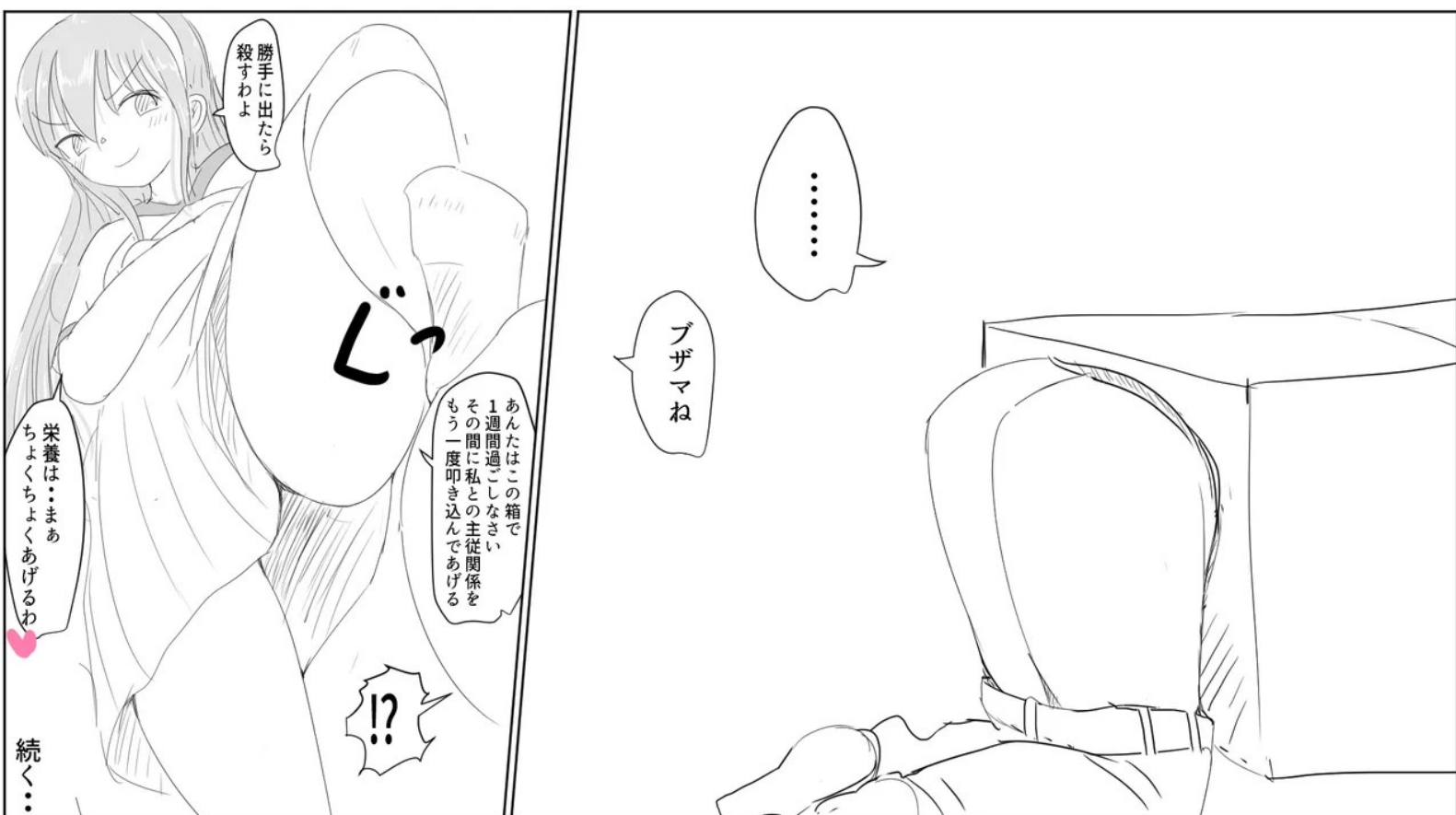
え？この生活以上の
お仕置き…？

僕の家なのに…

ああっ？

すいません

ほらっ
その箱：
入るなさい



おまけ？

じゃあ私は
学校行ってくるから

その恥ずかしい格好のまま
過ごしなさい！
命令よ！

えっ何で？
このまま放置？

こいつこのまま学校行ったら
箱から逃げそうね：
一回躡けとくか：

ボシリ

ワッ







奥に射精するわよ
一滴も漏らすな

あーもうっ
うっっ

!!





うっいつもなら
20分くらいかけて
ゆっくり射精するけど
時間無いから、もう行かないと...



ふう：
取り敢えずすつきり
学校行こ

アホッ

